



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔米国基準〕（連結）

2025年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 小松製作所

コード番号 6301 URL <https://www.komatsu.jp/ja>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 今吉 琢也

問合せ先責任者 （役職名） サステナビリティ推進本部 （氏名） 成本 明宏 TEL 03-6849-9703
コーポレートコミュニケーション部長

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間増減率）

	売上高		営業利益		税引前中間純利益		当社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	1,891,587	△3.9	277,061	△8.7	258,385	△7.3	175,701	△12.9
2025年3月期中間期	1,968,066	8.0	303,427	2.2	278,654	△3.3	201,729	△1.9

（注）中間包括利益 2026年3月期中間期 227,551百万円（ 124.3％） 2025年3月期中間期 101,445百万円（ △75.9％）

	1株当たり当社株主に 帰属する中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり当社株主に 帰属する中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	191.80	191.80
2025年3月期中間期	215.93	215.92

（2）連結財政状態

	総資産	資本合計 （純資産）	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	5,922,504	3,387,092	3,217,354	54.3	3,543.57
2025年3月期	5,773,523	3,344,853	3,173,399	55.0	3,438.70

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	83.00	—	107.00	190.00
2026年3月期	—	95.00			
2026年3月期（予想）			—	95.00	190.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	3,888,000	△5.3	500,000	△23.9	464,000	△23.3	320,000	△27.2
								351.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 0社、除外 0社

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	950,953,120株	2025年3月期	950,953,120株
-------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	43,011,903株	2025年3月期	28,105,521株
-------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	915,432,616株	2025年3月期中間期	933,399,944株
-------------	--------------	-------------	--------------

(注) 2026年3月期中間期及び2025年3月期の期末自己株式数の中に、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託として保有する当社株式をそれぞれ249,249株、309,000株含めています。また、当該信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前述の将来の業績予想に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのことをあらかじめご理解下さい。そのような要因としては、主要市場の経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動、及び国内外の各種規制並びに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

(参考) 2026年 3 月期第 2 四半期 (3 カ月) の連結業績 (2025年 7 月 1 日～2025年 9 月30日)

(百万円未満四捨五入)

連結経営成績 (3 カ月)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年 3 月期第 2 四半期	982, 063	△2. 6	136, 670	△6. 7	127, 090	△0. 8	84, 507	△8. 1
2025年 3 月期第 2 四半期	1, 008, 229	9. 2	146, 434	△2. 3	128, 110	△8. 4	91, 992	△8. 1

	1 株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年 3 月期第 2 四半期	92. 69	92. 69
2025年 3 月期第 2 四半期	99. 29	99. 29

○添付資料

目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6
2. その他の情報	P. 7
(1) 当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更	P. 7
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 7
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更／会計方針の変更・会計上の見積りの変更 ...	P. 7
3. 中間連結財務諸表及び四半期連結財務諸表	P. 8
(1) 中間連結貸借対照表	P. 8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 10
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 13
(5) セグメント情報	P. 13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 16

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

コマツは、本年4月より2028年3月期をゴールとする3カ年の中期経営計画「Driving value with ambition 価値創造への挑戦」をスタートしました。成長戦略の3本柱として、①イノベーションによる価値共創、②成長性と収益性の追求、③経営基盤の革新 を掲げ、ありたい姿として再定義した「安全で生産性の高いクリーンな現場を実現するソリューションパートナー」を目指し、モノ価値およびコト価値の一層の進化に向けて活動を進めています。

本中期経営計画の初年度となる2026年3月期の中間連結会計期間(2025年4月1日から2025年9月30日まで)において、連結売上高は1兆8,916億円(前年同期比3.9%減少)となりました。建設機械・車両部門では、販売価格の改善に努めたものの、前年同期に比べて円高となった影響や販売量の減少により、売上高は前年同期を下回りました。産業機械他部門では、主に自動車産業向けの大形プレスの販売増加と半導体産業向けエキシマレーザー関連事業でのメンテナンス売上げ増加などにより、売上高は前年同期を上回りました。

利益については、建設機械・車両部門では販売価格の改善に努めたものの、販売量減少や円高、コスト増の影響などにより減益となりました。リテールファイナンス部門及び産業機械他部門では増益となりました。この結果、営業利益は2,771億円(前年同期比8.7%減少)となりました。売上高営業利益率は前年同期を0.8ポイント下回る14.6%、税引前中間純利益は2,584億円(前年同期比7.3%減少)、当社株主に帰属する中間純利益は1,757億円(前年同期比12.9%減少)となりました。

(金額単位：百万円)

	前中間 連結会計期間 [A] 1ドル = 153.9円 1ユーロ = 166.5円 1豪ドル = 101.7円	当中間 連結会計期間 [B] 1ドル = 146.4円 1ユーロ = 166.9円 1豪ドル = 94.3円	増減率 % [(B-A)/A]
売上高	1,968,066	1,891,587	△3.9%
建設機械・車両	1,830,178	1,742,195	△4.8%
リテールファイナンス	61,801	60,990	△1.3%
産業機械他	96,750	106,921	10.5%
消去	△20,663	△18,519	—
セグメント利益	303,910	277,668	△8.6%
建設機械・車両	277,982	241,963	△13.0%
リテールファイナンス	14,820	16,887	13.9%
産業機械他	7,826	16,600	112.1%
消去又は全社	3,282	2,218	—
営業利益	303,427	277,061	△8.7%
税引前中間純利益	278,654	258,385	△7.3%
当社株主に帰属する中間純利益	201,729	175,701	△12.9%

(注) セグメント別売上高は、注記のないものはすべてセグメント間取引消去前ベースです。

部門別の概況は以下のとおりです。

[建設機械・車両]

建設機械・車両部門の売上高は1兆7,422億円(前年同期比4.8%減少)、セグメント利益は2,420億円(前年同期比13.0%減少)となりました。

当期において、建設現場向け施工管理ソリューションのスマートコンストラクション[®]を着実に推進し、日米欧豪でのICT建機の販売割合を示す「ICT建機化率」は27.0%となりました。また、鉱山機械では、無人ダンプトラック運行システム(AHS)の累計導入台数が、本年9月末時点で940台に達しました。

一般建機では、株式会社EARTHBRAINと株式会社ティアフォーとの協業を開始しました。ダンプトラックの自動運転化を進め、2027年度までに自動運転システムの実用化を目指します。

鉱山機械では、Applied Intuition社と協業を開始しました。次世代鉱山機械の基幹技術となるソフトウェア・ディファインド・ビークル(SDV)アーキテクチャと自動化車両プラットフォームの開発を推進し、完全自律化を含む次世代鉱山機械の開発を目指します。

建設機械・車両部門の地域別売上高(外部顧客向け売上高)

(金額単位: 百万円)

	前中間 連結会計期間 [A]	当中間 連結会計期間 [B]	増 減	
			金 額 [B-A]	増減率 % [(B-A)/A]
北米	497,389	459,507	△37,882	△7.6%
中南米	337,724	339,557	1,833	0.5%
米州	835,113	799,064	△36,049	△4.3%
欧州	150,856	160,280	9,424	6.2%
アフリカ	108,536	116,116	7,580	7.0%
中近東	52,284	63,115	10,831	20.7%
欧州・アフリカ・中近東	311,676	339,511	27,835	8.9%
オセアニア	235,271	221,038	△14,233	△6.0%
アジア※1	217,724	171,526	△46,198	△21.2%
中国	41,770	37,028	△4,742	△11.4%
CIS	31,502	27,492	△4,010	△12.7%
オセアニア・アジア※2・CIS	526,267	457,084	△69,183	△13.1%
日本	151,421	141,583	△9,838	△6.5%
合計	1,824,477	1,737,242	△87,235	△4.8%

※1 日本及び中国を除きます。

※2 日本を除きます。

地域別の概況は以下のとおりです。

<米州>

北米では、関税政策による需要への影響は明確には見られず、一般建機はエネルギーやインフラ向けなどで需要は堅調なものの、鉱山機械の販売が減少したことや円高の影響などにより、売上高は前年同期比で7.6%減少しました。

中南米では、円高の影響はあったものの、銅需要が堅調に推移したことにより、チリで鉱山機械の販売が増加したことから、売上高は前年同期並み（前年同期比0.5%増加）となりました。

<欧州・アフリカ・中近東>

欧州では、欧州中央銀行の利下げなどを背景とする景況感の改善により第1四半期から継続して需要が堅調に推移し、一般建機の販売が増加したことにより、売上高は前年同期比で6.2%増加しました。

アフリカでは、鉱山機械の販売が増加したことにより、売上高は前年同期比で7.0%増加しました。

中近東では、原油価格下落によりサウジアラビアなどで需要が低調なものの、UAEでの大型インフラプロジェクトに関連する需要は堅調に推移し、売上高は前年同期比で20.7%増加しました。

<オセアニア・アジア・CIS>

オセアニアでは、鉱山機械の販売が増加したものの、円高の影響により、売上高は前年同期比で6.0%減少しました。

アジアでは、最大市場のインドネシアにおいて、石炭価格が低調に推移していることやインフラ予算の削減などによる需要減少の影響により、売上高は前年同期比で21.2%減少しました。

中国では、不動産市況が引き続き低迷していることから、売上高は前年同期比で11.4%減少しました。

CISでは、中央アジアにおいて、鉱山機械の販売が減少したことにより、売上高は前年同期比で12.7%減少しました。

<日本>

日本では、新機種である油圧ショベルPC200i/210-12の拡販効果は見られたものの、一般ユーザー向けおよびレンタル向け需要が引き続き低迷していることから、売上高は前年同期比で6.5%減少しました。

[リテールファイナンス]

リテールファイナンス部門では、金利収入が増加したものの、円高の影響により、売上高は610億円（前年同期比1.3%減少）、セグメント利益は主に資金調達コストの低下により、169億円（前年同期比13.9%増加）となりました。

[産業機械他]

産業機械他部門では、主に自動車産業向けの大型プレスの販売増加や、半導体産業向けエキシマレーザー関連事業でのメンテナンス売上げ増加などにより、売上高は1,069億円（前年同期比10.5%増加）、セグメント利益は166億円（前年同期比112.1%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

＜財政状態＞

当中間期末は、米ドル以外の主要通貨に対して為替が円安となったことに加え、棚卸資産などの増加により、総資産は前期末に比べ1,490億円増加の5兆9,225億円となりました。有利子負債残高は、前期末に比べ1,254億円増加の1兆2,760億円となりました。また、株主資本は前期末に比べ440億円増加の3兆2,174億円となりました。これらの結果、株主資本比率は前期末に比べ0.7ポイント減少の54.3%となりました。

＜キャッシュ・フロー＞

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産が増加したものの、中間純利益などにより、1,277億円の収入（前年同期比900億円の収入減少）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の購入などにより、942億円の支出（前年同期比102億円の支出減少）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式取得や配当金の支払いにより、715億円の支出（前年同期は964億円の支出）となりました。各キャッシュ・フローの合計に為替変動の影響を加えた結果、現金及び現金同等物の当中間期末残高は前期末に比べ404億円減少し、3,452億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<今期の見通し>

本年4月28日に公表しました通期連結業績予想に対し、為替が想定より円安に推移していること、ならびに米国関税による影響額および最新の市場見通しを反映し、売上高および利益を修正いたします。

業績予想の前提となる為替レートを見直し、見直し後の為替レート(下期平均の為替レート)は1米ドル=140.0円、1ユーロ=163.0円、1豪ドル=91.0円となります。なお、通期平均の為替レートは1米ドル=143.2円、1ユーロ=164.9円、1豪ドル=92.7円となります。(前回通期平均の為替レート見通し1米ドル=135.0円、1ユーロ=150.0円、1豪ドル=84.0円)

■2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A) (2025年4月28日公表)	3,745,000	478,000	442,000	309,000	334.83
今回修正予想 (B)	3,888,000	500,000	464,000	320,000	351.84
増減額 (B-A)	143,000	22,000	22,000	11,000	
増減率 (%)	3.8	4.6	5.0	3.6	
前期実績 (2025年3月期)	4,104,395	657,125	604,838	439,614	473.44

前述の将来の業績予想に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解下さい。そのような要因としては、主要市場の経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動、及び国内外の各種規制並びに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

2. その他の情報

(1) 当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更／会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
該当事項はありません。

②①以外の会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表及び四半期連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (2025年3月31日)		当中間連結会計期間 (2025年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
現金及び現金同等物	385,569		345,199	
受取手形及び売掛金	1,274,209		1,261,328	
棚卸資産	1,406,658		1,579,351	
その他の流動資産	231,867		244,209	
流動資産合計	3,298,303	57.1	3,430,087	57.9
長期売上債権	808,324	14.0	804,749	13.6
投資				
関連会社に対する投資及び貸付金	81,167		81,159	
投資有価証券	10,636		10,961	
その他	3,623		2,245	
投資合計	95,426	1.7	94,365	1.6
有形固定資産	914,283	15.8	925,601	15.6
オペレーティングリース使用权資産	67,684	1.2	70,452	1.2
営業権	245,833	4.3	249,028	4.2
その他の無形固定資産	169,953	2.9	166,923	2.8
繰延税金及びその他の資産	173,717	3.0	181,299	3.1
資産合計	5,773,523	100.0	5,922,504	100.0

区分	前連結会計年度 (2025年3月31日)		当中間連結会計期間 (2025年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
短期債務	376,326		489,519	
長期債務 －1年以内期限到来分	278,082		191,115	
支払手形及び買掛金	334,929		303,203	
未払法人税等	87,525		65,505	
短期オペレーティングリース負債	19,392		20,808	
その他の流動負債	553,106		572,838	
流動負債合計	1,649,360	28.6	1,642,988	27.7
固定負債				
長期債務	496,189		595,402	
退職給付債務	68,900		69,811	
長期オペレーティングリース負債	50,713		51,883	
繰延税金及びその他の負債	163,508		175,328	
固定負債合計	779,310	13.5	892,424	15.1
負債合計	2,428,670	42.1	2,535,412	42.8
(純資産の部)				
資本金	70,336		70,317	
資本剰余金	136,525		136,443	
利益剰余金				
利益準備金	49,421		49,496	
その他の剰余金	2,572,425		2,649,222	
その他の包括利益(△損失)累計額	427,354		464,526	
自己株式	△82,662		△152,650	
株主資本合計	3,173,399	55.0	3,217,354	54.3
非支配持分	171,454	2.9	169,738	2.9
純資産合計	3,344,853	57.9	3,387,092	57.2
負債及び純資産合計	5,773,523	100.0	5,922,504	100.0

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(中間連結会計期間)
中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日		当中間連結会計期間 自 2025年4月1日 至 2025年9月30日	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
売上高	1,968,066	100.0	1,891,587	100.0
売上原価	1,338,392	68.0	1,287,865	68.1
販売費及び一般管理費	325,764	16.6	326,054	17.2
その他の営業収益(△費用)	△483	△0.0	△607	△0.0
営業利益	303,427	15.4	277,061	14.6
その他の収益(△費用)				
受取利息及び配当金	14,175	0.7	12,031	0.6
支払利息	△30,436	△1.5	△26,035	△1.4
その他(純額)	△8,512	△0.4	△4,672	△0.2
合計	△24,773	△1.3	△18,676	△1.0
税引前中間純利益	278,654	14.2	258,385	13.7
法人税等	67,416	3.4	75,431	4.0
持分法投資損益調整前中間純利益	211,238	10.7	182,954	9.7
持分法投資損益	4,688	0.2	4,576	0.2
中間純利益	215,926	11.0	187,530	9.9
控除：非支配持分に帰属する中間純利益	14,197	0.7	11,829	0.6
当社株主に帰属する中間純利益	201,729	10.3	175,701	9.3
1株当たり当社株主に帰属する中間純利益				
基本的	215.93円		191.80円	
希薄化後	215.92円		191.80円	

中間連結包括利益計算書

区分	前中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日	当中間連結会計期間 自 2025年4月1日 至 2025年9月30日
	金額(百万円)	金額(百万円)
中間純利益	215,926	187,530
その他の包括利益(△損失)－税控除後		
外貨換算調整勘定	△116,381	40,943
年金債務調整勘定	561	199
未実現デリバティブ評価損益	1,339	△1,121
合計	△114,481	40,021
中間包括利益	101,445	227,551
控除：非支配持分に帰属する中間包括利益	9,415	14,678
当社株主に帰属する中間包括利益	92,030	212,873

(第2四半期連結会計期間)
四半期連結損益計算書

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2024年7月1日 至 2024年9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2025年7月1日 至 2025年9月30日	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
売上高	1,008,229	100.0	982,063	100.0
売上原価	694,110	68.8	675,851	68.8
販売費及び一般管理費	166,769	16.5	168,554	17.2
その他の営業収益(△費用)	△916	△0.1	△988	△0.1
営業利益	146,434	14.5	136,670	13.9
その他の収益(△費用)				
受取利息及び配当金	7,142	0.7	5,789	0.6
支払利息	△15,024	△1.5	△13,250	△1.3
その他(純額)	△10,442	△1.0	△2,119	△0.2
合計	△18,324	△1.8	△9,580	△1.0
税引前四半期純利益	128,110	12.7	127,090	12.9
法人税等	29,920	3.0	38,800	4.0
持分法投資損益調整前四半期純利益	98,190	9.7	88,290	9.0
持分法投資損益	2,215	0.2	2,447	0.2
四半期純利益	100,405	10.0	90,737	9.2
控除：非支配持分に帰属する四半期純利益	8,413	0.8	6,230	0.6
当社株主に帰属する四半期純利益	91,992	9.1	84,507	8.6
1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益				
基本的		99.29円		92.69円
希薄化後		99.29円		92.69円

四半期連結包括利益計算書

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2024年7月1日 至 2024年9月30日	当第2四半期連結会計期間 自 2025年7月1日 至 2025年9月30日
	金額(百万円)	金額(百万円)
四半期純利益	100,405	90,737
その他の包括利益(△損失)－税控除後		
外貨換算調整勘定	△289,610	72,605
年金債務調整勘定	227	207
未実現デリバティブ評価損益	2,211	△334
合計	△287,172	72,478
四半期包括利益(△損失)	△186,767	163,215
控除：非支配持分に帰属する四半期包括利益(△損失)	△7,585	11,195
当社株主に帰属する四半期包括利益(△損失)	△179,182	152,020

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日	当中間連結会計期間 自 2025年4月1日 至 2025年9月30日
	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
中間純利益	215,926	187,530
中間純利益から営業活動による現金及び現金同等物の増加(純額)への調整		
減価償却費等	81,094	78,385
法人税等繰延分	△11,618	1,084
投資有価証券評価損益及び減損	645	△103
固定資産売却損益	△318	△447
固定資産廃却損	1,494	927
未払退職金及び退職給付債務の減少	△8,803	△154
資産及び負債の増減		
受取手形及び売掛金の減少	5,199	37,767
棚卸資産の増加	△69,788	△144,199
支払手形及び買掛金の増減	1,325	△37,457
未払法人税等の減少	△6,967	△22,246
その他(純額)	9,484	26,570
営業活動による現金及び現金同等物の増加(純額)	217,673	127,657
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の購入	△99,760	△102,612
固定資産の売却	7,416	8,329
投資有価証券等の購入	△626	△282
子会社株式及び事業等の取得(現金取得額との純額)	△13,500	△8,118
その他(純額)	2,147	8,529
投資活動による現金及び現金同等物の減少(純額)	△104,323	△94,154
財務活動によるキャッシュ・フロー		
満期日が3カ月超の借入債務による調達	328,478	472,182
満期日が3カ月超の借入債務の返済	△264,202	△437,425
満期日が3カ月以内の借入債務の増加(純額)	39,466	80,458
自己株式の売却及び取得(純額)	△101,240	△70,009
配当金支払	△89,908	△98,823
その他(純額)	△9,002	△17,876
財務活動による現金及び現金同等物の減少(純額)	△96,408	△71,493
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△10,585	△2,380
現金及び現金同等物純増加(減少)額	6,357	△40,370
現金及び現金同等物期首残高	403,178	385,569
現金及び現金同等物中間期末残高	409,535	345,199

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(金額単位: 百万円)

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高及びセグメント利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,824,477	47,817	95,772	1,968,066	—	1,968,066
(2) セグメント間の内部売上高	5,701	13,984	978	20,663	△20,663	—
計	1,830,178	61,801	96,750	1,988,729	△20,663	1,968,066
セグメント費用						
(1) 売上原価	1,250,612	41,623	70,257	1,362,492	△24,100	1,338,392
(2) 販売費及び一般管理費						
① 研究開発費	48,734	—	4,409	53,143	—	53,143
② その他	252,850	5,358	14,258	272,466	155	272,621
計	1,552,196	46,981	88,924	1,688,101	△23,945	1,664,156
セグメント利益	277,982	14,820	7,826	300,628	3,282	303,910
セグメント利益率	15.2%	24.0%	8.1%	—	—	15.4%

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(金額単位: 百万円)

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高及びセグメント利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,737,242	48,372	105,973	1,891,587	—	1,891,587
(2) セグメント間の内部売上高	4,953	12,618	948	18,519	△18,519	—
計	1,742,195	60,990	106,921	1,910,106	△18,519	1,891,587
セグメント費用						
(1) 売上原価	1,199,715	38,484	70,885	1,309,084	△21,219	1,287,865
(2) 販売費及び一般管理費						
① 研究開発費	49,272	—	4,845	54,117	—	54,117
② その他	251,245	5,619	14,591	271,455	482	271,937
計	1,500,232	44,103	90,321	1,634,656	△20,737	1,613,919
セグメント利益	241,963	16,887	16,600	275,450	2,218	277,668
セグメント利益率	13.9%	27.7%	15.5%	—	—	14.7%

前第2四半期連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

(金額単位:百万円)

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高及びセグメント利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	933,202	24,288	50,739	1,008,229	—	1,008,229
(2) セグメント間の内部売上高	2,663	7,027	471	10,161	△10,161	—
計	935,865	31,315	51,210	1,018,390	△10,161	1,008,229
セグメント費用						
(1) 売上原価	645,935	21,253	38,883	706,071	△11,961	694,110
(2) 販売費及び一般管理費						
① 研究開発費	25,233	—	2,041	27,274	—	27,274
② その他	128,987	2,888	7,480	139,355	140	139,495
計	800,155	24,141	48,404	872,700	△11,821	860,879
セグメント利益	135,710	7,174	2,806	145,690	1,660	147,350
セグメント利益率	14.5%	22.9%	5.5%	—	—	14.6%

当第2四半期連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

(金額単位:百万円)

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高及びセグメント利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	894,982	24,168	62,913	982,063	—	982,063
(2) セグメント間の内部売上高	2,302	6,378	555	9,235	△9,235	—
計	897,284	30,546	63,468	991,298	△9,235	982,063
セグメント費用						
(1) 売上原価	622,748	19,493	44,218	686,459	△10,608	675,851
(2) 販売費及び一般管理費						
① 研究開発費	26,354	—	2,504	28,858	—	28,858
② その他	128,469	3,530	7,349	139,348	348	139,696
計	777,571	23,023	54,071	854,665	△10,260	844,405
セグメント利益	119,713	7,523	9,397	136,633	1,025	137,658
セグメント利益率	13.3%	24.6%	14.8%	—	—	14.0%

(注) 1. 事業の種類別セグメントに含まれる主要製品・事業内容は、次のとおりです。

a. 建設機械・車両セグメント

掘削機械、積込機械、整地・路盤用機械、運搬機械、林業機械、地下建設機械、地下鉱山機械、環境リサイクル機械、産業車両、その他機械、エンジン、機器、鋳造品、物流関連、ソリューションビジネス

b. リテールファイナンスセグメント

販売金融

c. 産業機械他セグメント

鍛圧機械、板金機械、工作機械、防衛関連、温度制御機器、光学機械

2. セグメント間の取引は、独立企業間価格で行われています。

【地域別情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)及び当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)の地域別外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

(金額単位:百万円)

	米州	欧州・ アフリカ・ 中近東	オセアニア・ アジア※・ CIS	日本	連結
前中間連結会計期間	885,210	323,678	561,824	197,354	1,968,066
当中間連結会計期間	853,908	352,390	500,117	185,172	1,891,587

※ 日本を除きます。

前第2四半期連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)の地域別外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

(金額単位:百万円)

	米州	欧州・ アフリカ・ 中近東	オセアニア・ アジア※・ CIS	日本	連結
前第2四半期連結会計期間	436,010	161,507	306,976	103,736	1,008,229
当第2四半期連結会計期間	451,654	179,663	254,994	95,752	982,063

※ 日本を除きます。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。